



【いろいろな表現遊び】

観劇会や、5歳児の生活発表会への取り組みを見たことをきっかけに、ほし組、にじ組でも様々な表現を楽しむようになりました。

楽器遊び

カスタネットやスズ、タンブリンなどの楽器を使って、学級で歌っている歌に合わせて鳴らす簡単な楽器遊びをしています。最初は自分なりの鳴らし方でいろいろな鳴らし方をするを楽しめるようにしてきました。繰り返し楽しむ中で、曲のリズムに合わせて鳴らそうとする姿も増え、「今、チャチャチャってみんなの音が合ったね!」「楽しい感じがした」などと、音がそろって心地よさを感じる様子が見られるようになってきました。

また、好きな遊びでは、ピアノや笛などの知っている楽器を様々な素材を組み合わせで作ったり、手作りした楽器を使ってコンサートごっこをしたりすることも楽しんでいます。5歳児への憧れをきっかけに、自分なりに表現することはもちろん、友達と音が合うことの楽しさも感じられるようにしていきたいと思います。



お話ごっこ

学級の帰りの集まりで読んだ絵本や子どもたちが親んでいる絵本をもとに、「お話ごっこ」をしています。お話に出てくる役や自分のなりたい役になって動いたり、簡単な言葉のやり取りをしたりすることを楽しんでいます。友達や保育者と一緒に話に沿って動く中で、話の中の言葉を友達と一緒に言う楽しさや、やり取りをする面白さを感じているようです。5歳児が生活発表会に向けて劇遊びのリハーサルをしているところを見たことも刺激となり、自分たちもお話ごっこがしたいという気持ちにつながっています。

好きな遊びの中でも、なりたいものの絵を描いたお面を作ったり、それを身に着けて思い思いに動くことを楽しむ姿が見られます。これからも、なりたいものになりきって自分なりに伸び伸びと動いたり、友達と一緒に声や動きを合わせたりする楽しさを感じてほしいと思います。



ピョンピョン、うさぎだよ♪

【戸外で体を動かして遊ぼう！】

山田秀一先生による運動講習（縄遊び）

縄遊びでは、縄の回し方や跳び方を、「マント（縄跳びを肩に背負う）」→「エプロン（縄を前に出す）」→「グージャンプ（両足を閉じて縄を跳ぶ）」と教えてもらいました自分で「マント、エプロン…」と自分で唱えながら繰り返し取り組もうとする姿や、「一回跳べた！」と初めて跳べたことを喜ぶ姿が見られました。園庭での好きな遊びの時間に、友達と一緒に縄を使って遊んでみたり、「もっと跳べるようになってたい！」と自分なりに取り組んだりしています。



東京ヴェルディーの選手によるサッカー体験

サッカー体験は、ボールを持って遊んだり、友達と一緒に動いたりする活動から始まりました。初めは「ぼくサッカーできないから」と不安そうにしていた子ども、友達と一緒に楽しみながら動いたり、遊びながら少しずつボールに慣れたりしていく中で、「サッカー楽しい！」「ボール蹴れたよ！」と嬉しそうに動く姿が見られました。最後のミニゲームでは、一人一人が一生懸命にボールを追いかけたり、たくさん蹴れるように足を動かしたりしていました。

たくさん体を動かして遊んだ後には、「体がほかほかになった」「なんだか温かい！」と体を動かして遊ぶと体が温まることを感じる様子もあります。これから寒い季節になりますが、運動講習やサッカー体験でした遊びも繰り返し楽しみながら、戸外でたくさん体を動かして遊び、子どもたちが心も体も元気に過ごせるようにしていきたいと思います。

～生活習慣のポイント～ 『年末年始の挨拶をしてみよう！』

年末には、日本ではお世話になった人に「よいお年をお迎えください」と今年一年の感謝の気持ちを伝える挨拶があります。また、新年には、日本語では「あけましておめでとうございます」、英語では「ハッピーニューイヤー」など、それぞれの国の言葉で、新しい年が来たことを祝う挨拶がありますね。普段はあまり使わない挨拶ですが、この機会に子どもたちも年末年始ならではの挨拶を知ったり、家族や身近な人に自分から挨拶をしたりできるといいと思います。

ぜひ、家族の皆様でも年末年始の挨拶を交わし、素敵な冬休みをお過ごしください。

12月生まれのおともだち おたんじょうびおめでとう！

〈ほし組〉

〈にじ組〉

